



うりぼう

The world has many dreams as it has children.
“子どもの数だけ夢がある”

うりぼう 第37号

発行所 社会福祉法人 和泉乳児院
乳児院 和泉乳児院
児童養護施設 和泉幼児院
〒595-0071 泉大津市助松町3丁目8番7号
TEL (0725)33-2227・FAX (0725)33-2229
Eメール：izumi@nyuyouji.or.jp
HP：http://www.nyuyouji.or.jp/
発行責任者 北野 雅紀



(乳児院の入所児童ではありません)

今、児童養護施設に求められる
退所児童への自立支援について
子どもたちは未来を生きて

太閤秀吉が選んだ安全の地
大阪でも地震や台風など想定
外の災害に見舞われている。
もしもの時の備えの大切さを
思い知らされた今日この頃で
ある。

さて、暑かった夏休みも終
わり一泊の旅行や夕涼み会等
楽しい思い出を胸いっぱい
詰め込んだ子どもたちは元氣
に子ども園や学校に登校して
いる。幼児院という名称から
幼児のみの入所施設というイ
メージがいまだに強いが、す
でに小学生以上の子どもの数
も27名と増えてきている。

その中で和泉幼児院として
は初めての事だが、昨年度専
門学校や高校を卒業して3人
の子ども達が社会に巣立って
いった。どの子も乳幼児期に
入所し幼児院で大きくなった
子どもたちなので何かと職員
にとって心配が絶えない。今
のところ欠かさず連絡もあり
頑張っているようである。

また、いずれの子も地域小
規模や分園小規模に所属して
いたので、実家だと思ってい

大橋和弘 和泉幼児院 施設長

最後に施設長としての所信
を表明する。私は長い児童
養護施設で働いているのでこ
れからの施設にとって何が必
要で何が大切かは解っている
つもりである。最近のビジョ
ン等の動きにより必要な事
が叶えられず、大切なものが切
り捨てられる流れを感じている。
我々児童養護施設の養育は
今だけの満足であつたえればよ
いのではない。将来の日本を
担う子どもたちの未来を見つ
めた養育でなければならぬ
と考えている。そのあり方を
今後も追求する児童養護施設
でありたい。

万華鏡

今夏、大阪はいつもと違
ったことが多くあった。
梅雨前線の豪雨、突然日
照りが続くかと思ってい
たら北部地震、そして台風
が2つと想定外の災害に
見まわった。

とりわけ9/4の台風21
号は、強風や高潮被害も重
なり、院周辺も家屋の破損
や停電が長引くなど甚大な
被害があった。院の被害と
しては、本体施設の東境界
のフェンスが風で歪んだこ
ととネズレとソレイユの瓦
が一部破損、アイリスのサ
ッシ窓が他からの飛来物で
破損したなどで、何れも軽
症であった。

被災した皆様には、心よ
り深くお見舞い申し上げます。
今回のようにライフライ
ンや公共交通がストップし
自身も含め地域全体が被災
すると、これまで全く経験
ないような不安や悲しみ、
絶望感とともに不自由な生
活が突然始まってしまふ。
この想定外の事態にこそ
大人は諦めずに堪え、互
いに助け合ひし合ひ、また家
族を護りながら、復旧への
プロセスを着実に進めてい
く強い意志と実行力を発
揮せねばと強く感じた。
きっと子ども達も心のな
かで、災害に対する恐怖や
人命の尊さ、助け合うこと
の大切さ、その先には以前
の安心・安全な生活への
営みを取り戻していくた
めに、記憶の奥底に刻み残
していると思う。

和泉乳児院
栗延 雅彦

平成29年度 社会福祉法人 和泉乳児院 会計報告

資金収支計算書

自 平成29年4月1日
至 平成30年3月31日
(単位：円)

勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
収入			
児童福祉事業収入	684,812,000	693,424,538	-8,612,538
おやこ広場事業収入	7,956,000	7,956,000	0
経常経費寄附金収入	4,127,000	4,251,667	-124,667
受取利息配当金収入	7,000	2,910	4,090
その他の収入	8,186,000	8,005,519	180,481
事業活動収入計(1)	705,088,000	713,640,634	-8,552,634
支出			
人件費支出	564,094,500	565,386,180	-1,291,680
事業費支出	65,668,000	64,093,026	1,574,974
事務費支出	32,096,500	31,431,803	664,697
その他の支出	3,490,000	3,144,363	345,637
事業活動支出計(2)	665,349,000	664,055,372	1,293,628
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	39,739,000	49,585,262	-9,846,262
収入			
施設整備等収入計(4)	0	0	0
支出			
固定資産取得支出	3,550,000	3,512,184	37,816
施設整備等支出計(5)	3,550,000	3,512,184	37,816
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-3,550,000	-3,512,184	-37,816
収入			
積立資産取崩収入	0	6,486,388	-6,486,388
その他の活動による収入	0	703,480	-703,480
その他の活動収入計(7)	0	7,189,868	-7,189,868
支出			
積立資産支出	34,100,000	38,273,120	-4,173,120
その他の活動支出計(8)	34,100,000	38,273,120	-4,173,120
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-34,100,000	-31,083,252	-3,016,748
予備費支出(10)	0	0	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	2,089,000	14,989,826	-12,900,826
前期未支払資金残高(12)	124,901,860	124,901,860	0
当期末未支払資金残高(11)+(12)	126,990,860	139,891,686	-12,900,826

事業活動計算書

自 平成29年4月1日
至 平成30年3月31日
(単位：円)

勘定科目	当年度決算
収入	
児童福祉事業収益	693,424,538
おやこ広場事業収益	7,956,000
経常経費寄附金収益	4,251,667
その他の収益	0
サービス活動収益計(1)	705,632,205
費用	
人件費	572,487,925
事業費	64,093,026
事務費	31,431,803
減価償却費	30,130,996
国庫補助金等特別積立金取崩額	-18,208,931
その他の費用	0
サービス活動費用計(2)	679,934,819
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	25,697,386
増減の部	
収入	
受取利息配当金収益	2,910
その他のサービス活動外収益	8,917,948
サービス活動外収益計(4)	8,920,858
費用	
その他のサービス活動外費用	3,381,664
サービス活動外費用計(5)	3,381,664
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	5,539,194
経常増減差額(7)=(3)+(6)	31,236,580
特別増減の部	
収益	
その他の特別収益	55,440
特別収益計(8)	55,440
費用	
固定資産売却損・処分損	4
その他の特別損失	274,000
特別費用計(9)	274,004
特別増減差額(10)=(8)-(9)	-218,564
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	31,018,016
前期繰越活動増減差額(12)	179,860,736
当期繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	210,878,752
基本金取崩額(14)	0
その他の積立金取崩額(15)	0
その他の積立金積立額(16)	33,500,000
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	177,378,752

貸借対照表

平成30年3月31日現在
社会福祉法人 和泉乳児院
(単位：円)

資産の部	負債の部
流動資産	流動負債
現金預金	事業未払金
事業未収金	預り金
前払費用	職員預り金
	賞与引当金
固定資産	固定負債
基本財産	退職給付引当金
土地	負債の部合計
建物	純資産の部
その他の固定資産	基本金
土地	1号基本金
建物	2号基本金
構築物	3号基本金
車両運搬具	国庫補助金等特別積立金
器具及び備品	その他の積立金
ソフトウェア	人件費積立金
退職給付引当資産	備品等購入積立金
人件費積立資産	施設整備等積立金
備品等購入積立資産	次期繰越活動増減差額
施設整備等積立資産	(うち当期活動増減差額)
長期前払費用	純資産の部合計
その他の固定資産	
資産の部合計	負債及び純資産の部合計

苦情解決事業について

社会福祉法人和泉乳児院では、苦情解決事業実施要綱を定め子どもの権利擁護と養育支援の適正な実施に努めています。

事業内容	乳児院	児童養護施設	子育て短期支援事業	泉大津市おやこ広場事業
委託元	大阪府	大阪府	各市役所	泉大津市
実施場所	和泉乳児院	和泉幼児院	和泉乳児院	和泉乳児院 ①(社会福祉法人) 和泉乳児院マザーグース ②泉大津市立労働青少年ホーム ③泉大津市立浜幼稚園
苦情解決責任者	(施設長) 栗延 雅彦	(施設長) 大橋 和弘	(施設長) 栗延 雅彦	(施設長) 大橋 和弘
苦情受付担当者	(家庭支援専門相談員) 渡辺 由吏	(副施設長) 増永 志穂子	(家庭支援専門相談員) 渡辺 由吏	(副施設長) 増永 志穂子

【苦情受付報告】

年度	平成29年度
件数	0件

【備考】

平成24年本施設「待・なでしこ」前に意見箱を設置している。
*平成26年より地域小規模施設ネズレいずみ、ソレイユに意見箱(つぶやきポスト)を設置している。
*平成27年1月より事務所横ロビーに意見箱(みらいのまど)を設置している。
*平成28年分園あいらすに「お便り箱」を設置している。
*幼児院では建は施設長が保管し、定期的に子どもたちの前で鍵を開け枚数を確認している。
*その後施設長、副施設長で返事を書き子どもたちに説明(全員又は個別)している。
*なお、H30.8.25の第三者委員会に意見箱の意見を報告しご提言をいただいている。

【平成29年度意見箱の内容】 合計31枚

*同じユニットの他児童に対するの不平不満……………7枚
(生活上の普段からの不満やトラブル後の高ぶった感情を記載)
*職員に対するの希望、不満……………6枚
(職員の注意、指導に対しての一貫性がないと思っていたり、個別対応を差別的と捉えていたり、指示されていることを実感していることなど記載)
*進路決定の時期であったので、当初は不安などを記入していたが、徐々に希望の内容を記載……………5枚
*生活の希望、欲求……………5枚
(家事手伝い、買い物、スポーツなど今後やりたいことを記載、生活の場を変更してほしい)
*その他……………8枚
(物の欲求、おこづかいについて等)

あなたのあたたかさをこの子に

ご寄付・ボランティアのいずれでも結構です。あなたのお力をお貸しください。

【銀行口座】
紀陽銀行泉北支店
普通 218534
社会福祉法人和泉乳児院
理事長 北野 雅紀

夏の野菜代表がピーマンです。

ビタミンA、C、Eが豊富でビタミンAはトマトと同じくらいでビタミンCはレモンの2倍あります。赤ピーマンは緑ピーマンが完熟したもので、栄養価も高くなります。ピーマンは、加熱しても栄養が損なわれないばかりか、加熱によりピーマン特有の匂いや苦味がやわらぎ、油と合わせることで、カロテンの吸収を高めることができます。ピーマン嫌いな子どもでも食べやすくなるお弁当のおかずにもなるレシピを紹介します。

【作り方】①ピーマンのへたと種を取り千切りにする。
②ツナ缶は油をきっておく。
③耐熱容器にピーマンとツナ缶、*の調味料を入れて混ぜ、電子レンジで2分加熱する。
④白ごまをふりかけて完成!

幼児院養士 松原

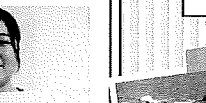
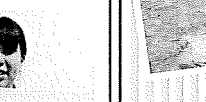
乳児院里帰り会

「宝物は？」
この小学4年生の女の子の一言に会場にいた大人全員が「わあ……」と声を漏らし、感動したり心がほっと温まる感覚を味わっていたはずだ。
今年で4回目を迎えた里帰り会は、2度目3度目の里帰り会となる子どもたちも多く、緊張感はあるけどもみんちが「久しぶり」という気持ちでアットホームに開催することができたように思います。毎年行う当時の写真を見るスライドショーと1人ひとりへのインタビュー。その中で1コマが、更に会場を温かくアットホームにしてくれました。各学年それぞれに記念品を用意しており小学3年生には、当時の担当保育士と当日写真を撮り写真立てに入れプレゼントします。そのプレゼントした写真を今の宝物だと答えてくれたのです。乳児院で生活していた子どもたちを里帰り会で迎え、当時を振り返り「こんなに可愛かったんだよ」「こんなに愛されていたんだよ」と愛された経験を実感してもらえたら……と、子どもたちの心がもつと温かくなるようにと行う里帰り会。毎年小学3〜6年生を招待していますが、今年度から、人生の大きな分岐点を迎える中学3年生も招待しました。進学等、今後のことを考える大切な時期だからこそ、幼い頃のエピソードを聞いたり当時の職員と思いを話をして、少しでも乗り越えるパワーになればと思います。しっかりと話を聞いてくれた子どもたち、私たちが職員が癒されパワーをもらえた1日となりました。
乳児院 吉田

中高生キャンプ

今年度から、初めての取り組みとして中高生キャンプを実施しました。8月に入り、和歌山県の金剛緑地オートキャンプ場にて一泊二日、テントの設営から飯盒炊飯など子ども達にとって初体験のことばかりでしたが、自主的に活動する様子がよく見られました。夕飯で焼いたステーキを口に入れた瞬間の子どもたちの至福の表情はとても印象的でした。それらも全て自分たちで準備したもので、協力し合い有意義な時間を過ごせたことと感謝しています。この体験を通して自信や活力につながってくればと思います。
子ども達の感想
今回初めて中高生キャンプに参加しました。キャンプ場に着きすぐに大雨となり大変な思いでしたが、途中から雨止みになり大変良かったです。キャンプ場は自分たちのテントや食事を全て一から作りあげなければならなかったのが大変な思いをしましたが、自分たちでできたことも良い経験になりました。大変な思いをした分、バーベキューがとってもおいしく感じました。特にステーキがおいしかったです。また、今回のキャンプで初めて釣りをしました。2匹しか釣れませんでした。釣りができて嬉しかったです。キャンプがあれはまた行きたいです。キャンプ最高！
高校生

4月から入った新しい仲間を紹介します

 日々精進 (つむぎ) 笹松 真由子	 一日一日 深(かり)かわる 心掛ける (幼児) 辻 正義	 毎日笑顔 毎日成長 (幼児) 森川 乃愛	 いつも笑顔で 子ども達と関わる ようにする! (乳児) 山下 真奈
 子ども達の成長に 寄り添い 子ども達の笑顔で過ごす ことが目標です (乳児) 平出 希美	 子どもとの コミュニケーション 大切に (乳児) 山本 胡桃	 子どもたちと ニコニコ 楽しく過ごす (乳児) 中尾 悠理	 子どもの 気持ちに寄り添い 関わりを楽しむ (乳児) 魚住 安希

現場職員へのアンケート

～乳児院・幼児院で働く職員の声～

乳児院37名
幼児院31名
(アンケート実施人数)

いい所・変えたい所

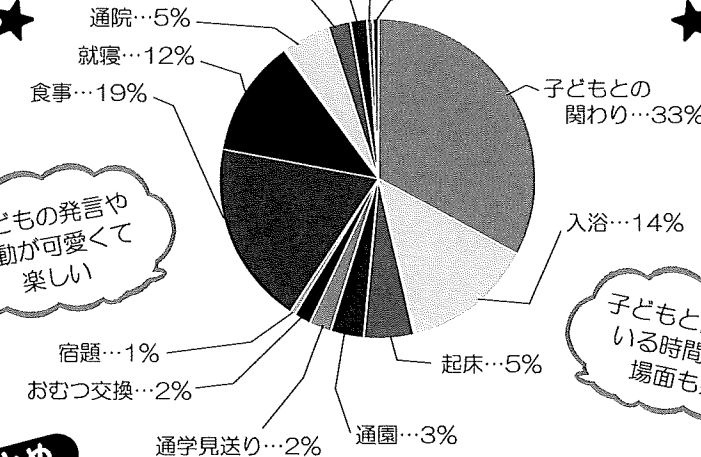
乳児院・幼児院のいい所、変えたい所のアンケートを実施し、いい所の意見もたくさんありましたが、今後の課題点もありました。

- 変えたい所**
- ・さまざまな人間関係
 - ・給与の改善
 - ・休日の連休が取りにくい
 - ・子育て世代でも働きやすい勤務時間にしてほしい
 - ・乳児院と幼児院の職員や子どもの交流を増やしたい
 - ・小規模化されたユニットごとの旅行や活動がもっとほしい

- いい所**
- ・子どもと職員が一緒に楽しめる行事がある
 - ・巣立った子どもと関わる機会がある
 - ・小規模やユニット制で家庭的な雰囲気の中で関わりができる
 - ・心理士(セラピー)や学習支援、院内保育などの環境が整えられている

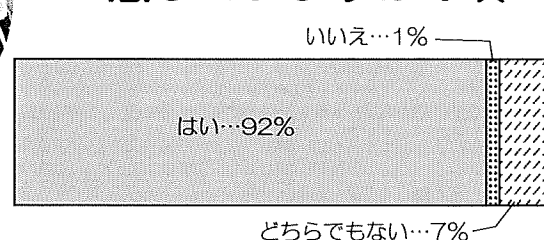
今回のアンケートを受け、これからさまざまな意見を出し合ってより風通しの良い職場にしていきたいと思いました。

1日の仕事の中で一番楽しい時間は？



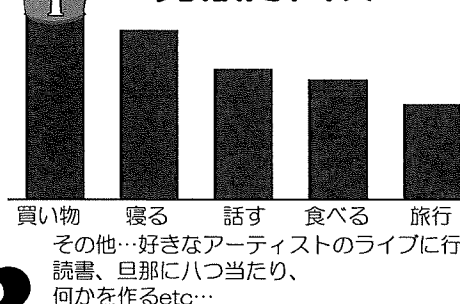
子どもの発言や行動が可愛くて楽しい
子どもと関わっている時間はどの場面も好き
まとめ
乳児院・幼児院共に『子どもとの関わり』が断トツで1位という結果になりました。子どもの笑顔に癒される。日々成長がみられてやりがいを感じるという意見がとても多く、子どもたちの存在がみんなの働くエネルギー源となっているようです。

★この仕事にやりがいを感じていますか？★



まとめ
92%の結果を見てちょっと安心しました。やりがいのある仕事との出会いは幸せな人生に繋がると思います。努力は必ず報われるわけではありませんが、振り返った時自身の宝物になります。(施設長談)

★ストレスの発散方法★



まとめ
プライベートでは仕事のことを考えず、みんなそれぞれ様々な方法でストレスを発散しているようです。仕事を長く続けるには、ストレスをためないことが秘けつようです。

★好きなご飯メニュー★

乳児院の職員が選ぶ好きなご飯メニュー

- 第1位 はんぺんのチーズはさみ揚げ
第2位 くるくるとんかつ
お好み焼き
炊き込みご飯

レシピ

- 材料**(作りやすい分量)
・はんぺん 1枚
・スライスチーズ 1枚
・小麦粉 小さじ2
・水 大さじ1
・パン粉 適量
・揚げ油 適量
- 作り方**
①はんぺんを横に開きチーズをはさむ
②水で溶いた小麦粉でからめパン粉をつけて油で揚げる
※揚げている間にチーズがもれやすいので小麦粉、パン粉をしっかりつけてください♪

幼児院の職員が選ぶ好きなご飯メニュー

- 第1位 カレー
第2位 味噌汁
第3位 ハンバーグ
煮魚

人気のカレーの秘けつを調理さんに聞きました。「コーヒー、チョコレート、ケチャップ、ヨーグルト、牛乳等を加えて工夫しています!!」

まとめ

乳児院・幼児院共に『調理さんが作ったご飯はどれもおいしい!』という意見がたくさんありました☆☆いつも美味しいご飯をありがとうございます!